

令和5年度

全国学力・学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

令和5年4月18日実施



上尾市教育委員会

目 次

1 学力調査の概要	・・・	1
2 内容別調査結果の概要		
(1)内容別正答率	・・・	2
(2)分類・区分別正答率		
【国語】	・・・	3
【算数】	・・・	5
【数学】	・・・	6
【英語】	・・・	7
3 児童生徒質問紙回答結果 (生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)		
【小学校】	・・・	8
【中学校】	・・・	9
4 各教科の正答率の状況及び成果と課題	・・・	10

1 学力調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。
- イ 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関連において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象学年

- ア 小学校：第6学年
- イ 中学校：第3学年

(3) 調査期日

令和5年4月18日（火）

※英語「話すこと」調査は令和5年4月18日（火）から令和5年5月26日（金）までの指定された日に実施

(4) 調査対象教科等

- ア 小学校：「国語」「算数」「質問紙調査」
- イ 中学校：「国語」「数学」「英語」「質問紙調査」

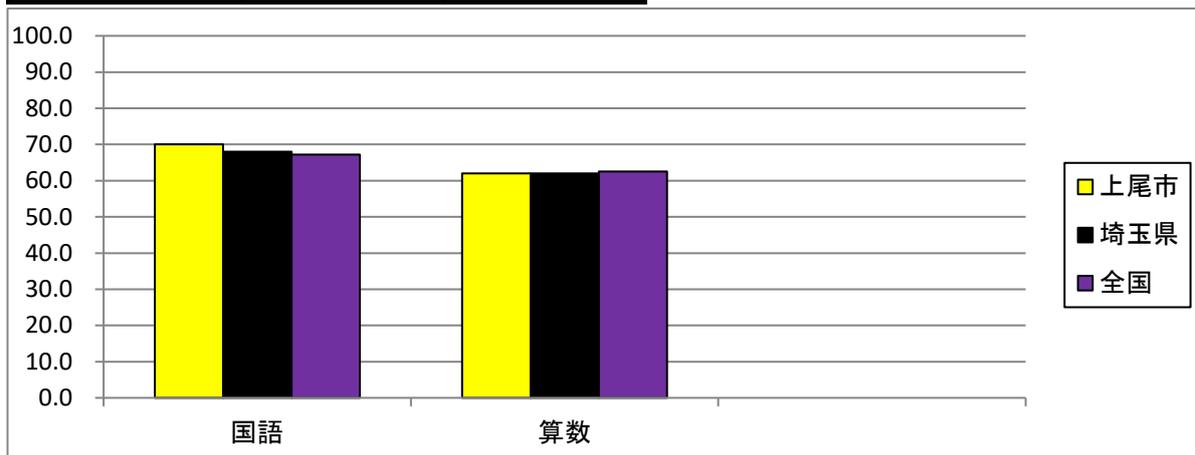
2 内容別調査結果の概要

(1) 内容別正答率

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

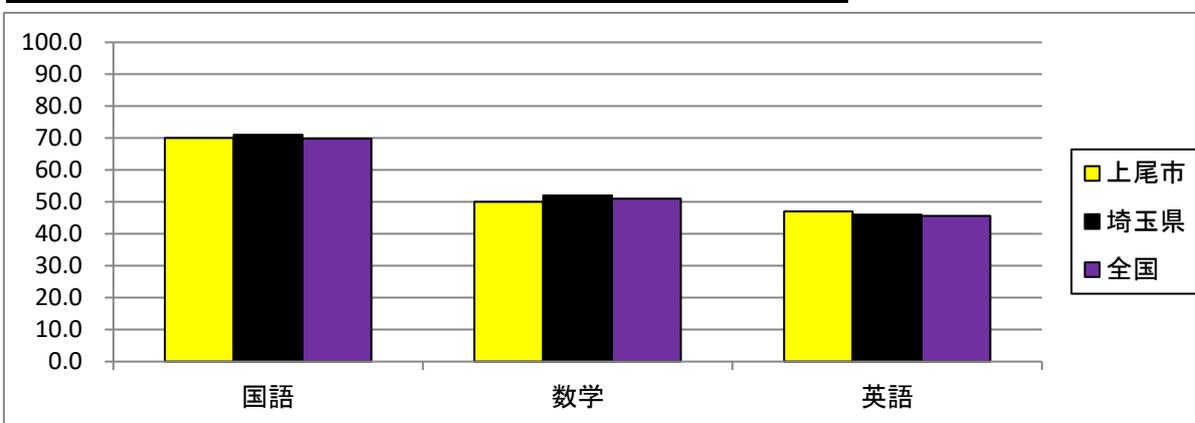
	国語	算数
上尾市	70	62
埼玉県	68	62
全 国	67.2	62.5



国語は、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。
算数は、全国の平均正答率を下回っているが、埼玉県の平均正答率とは同等である。

【中学校第3学年】

	国語	数学	英語
上尾市	70	50	47
埼玉県	71	52	46
全 国	69.8	51.0	45.6



国語は、全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。
数学は、全国、埼玉県の平均正答率を下回っている。
英語は、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

(2) 分類・区別正答率

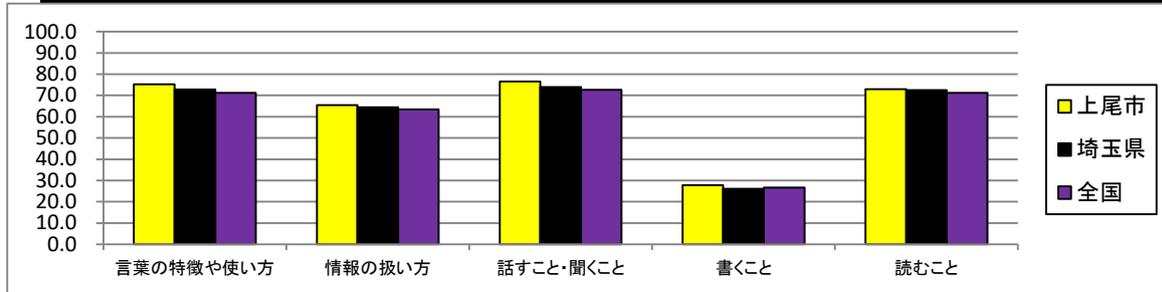
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《学習指導要領の内容別》

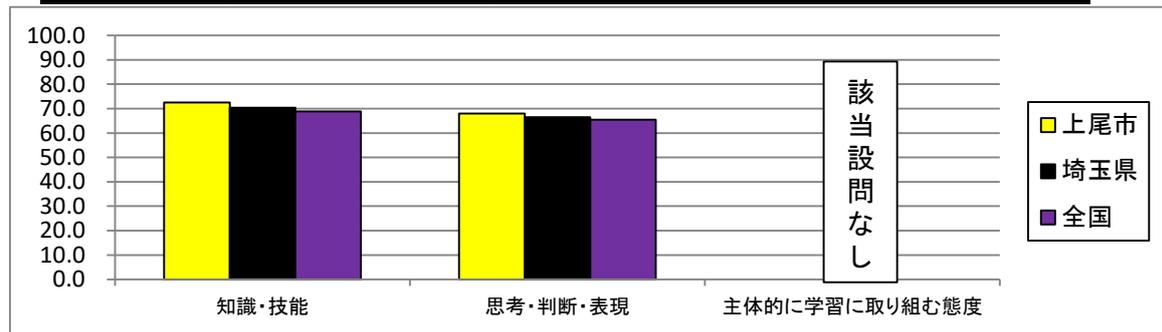
	知識及び技能		思考力, 判断力, 表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	75.3	65.5	76.5	27.8	73.0
埼玉県	72.8	64.4	73.9	26.1	72.5
全国	71.2	63.4	72.6	26.7	71.2



「知識及び技能」「思考力, 判断力, 表現力等」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

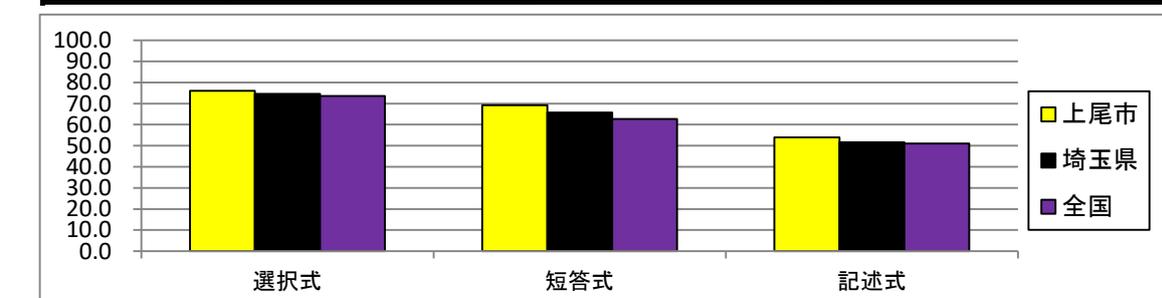
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	72.5	68.0	-
埼玉県	70.4	66.5	-
全国	68.9	65.5	-



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	76.0	69.2	54.0
埼玉県	74.6	65.7	51.7
全国	73.6	62.7	51.1



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

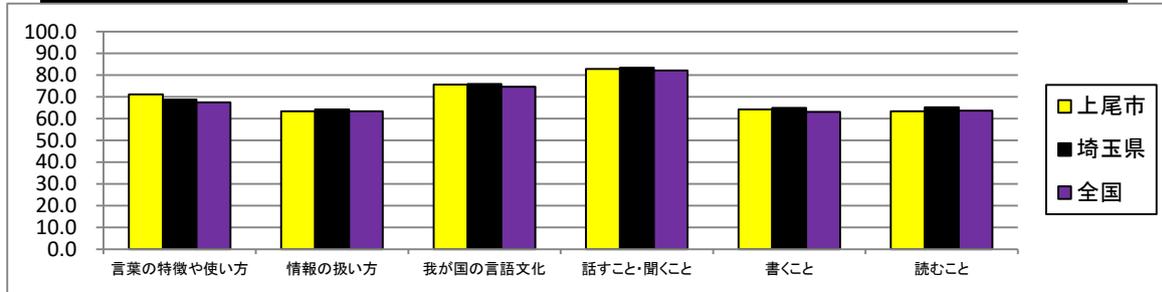
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の内容別》

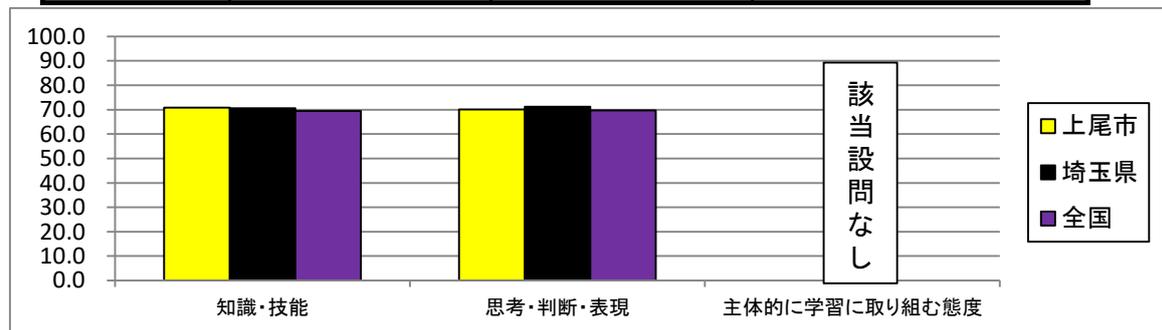
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	71.1	63.4	75.7	82.9	64.3	63.4
埼玉県	68.8	64.3	75.9	83.4	65.0	65.2
全国	67.5	63.4	74.7	82.2	63.2	63.7



思考力, 判断力, 表現力等における、「読むこと」以外は全て全国の平均正答率と同等か上回っている。「情報の扱い方」については、全国の平均正答率と同等であり、「読むこと」については、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《評価の観点別》

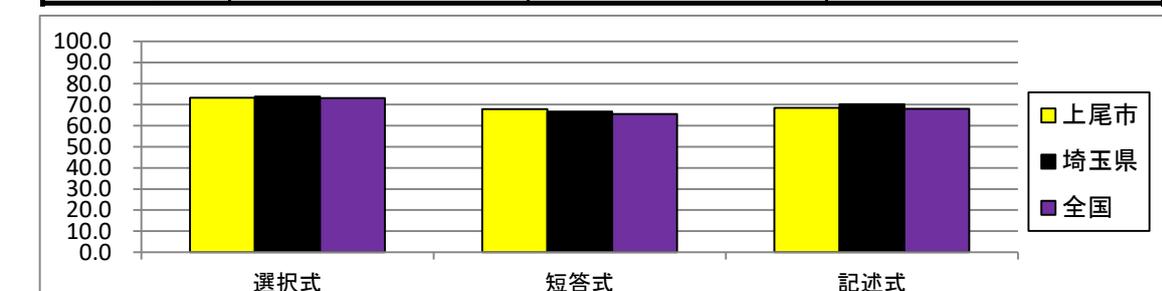
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	70.9	70.1	-
埼玉県	70.6	71.2	-
全国	69.4	69.7	-



「知識・技能」は全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「思考・判断・表現」は全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	73.2	67.9	68.4
埼玉県	73.9	66.7	70.2
全国	73.1	65.6	68.0



全ての問題形式で全国の平均正答率を上回っているが、「選択式」「記述式」は埼玉県の平均正答率を下回っている。

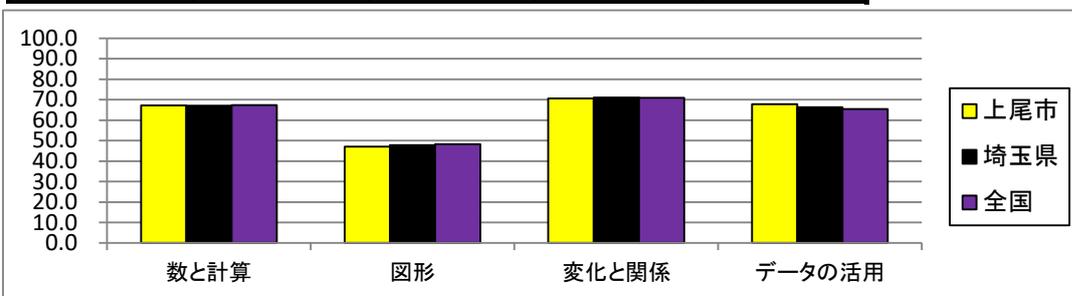
算数

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《学習指導要領の領域別》

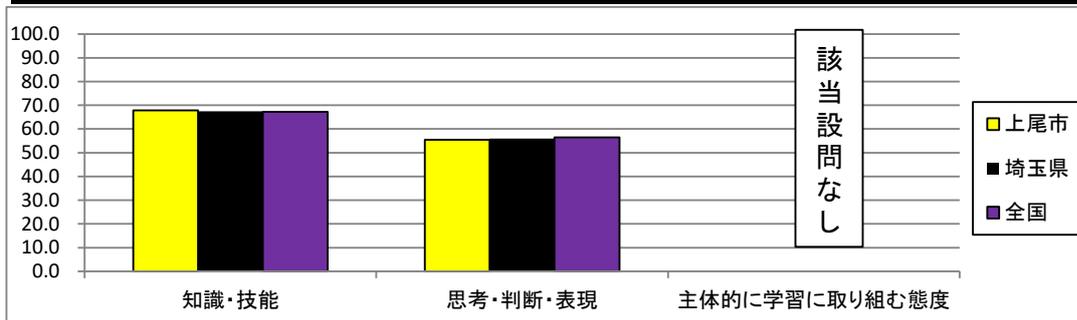
	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
上尾市	67.2	47.1	70.7	67.8
埼玉県	67.1	47.8	71.0	66.3
全国	67.3	48.2	70.9	65.5



「数と計算」では、埼玉県の平均正答率は上回っているが、全国は下回っている。「図形」「変化と関係」では、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。「データの活用」では、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

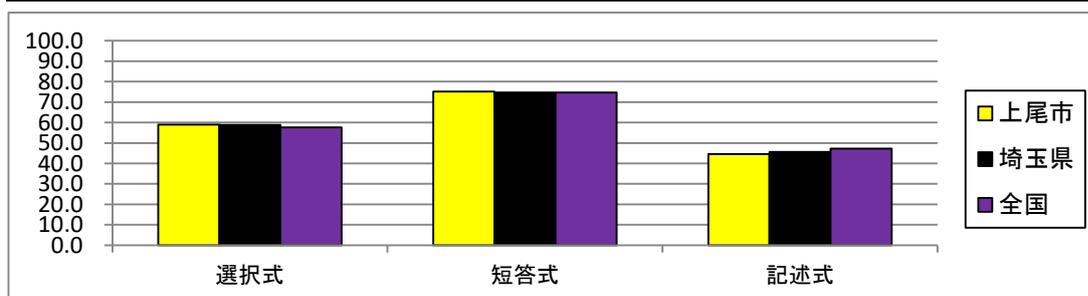
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	67.9	55.4	—
埼玉県	67.5	56.0	—
全国	67.2	56.5	—



「知識・技能」では、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「思考・判断・表現」では、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	58.9	75.1	44.6
埼玉県	58.8	74.7	45.7
全国	57.7	74.7	47.3



「選択式」「短答式」では、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「記述式」では、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

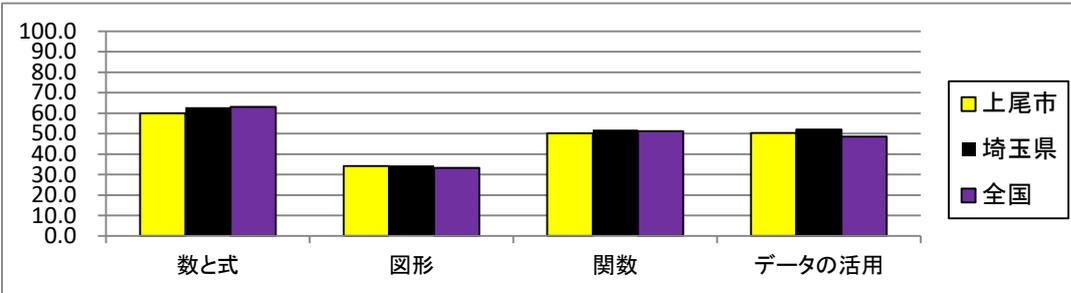
数学

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の領域別》

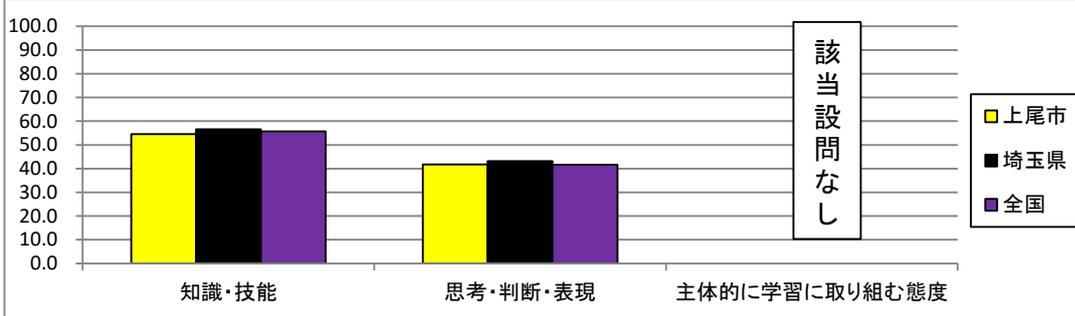
	数と式	図形	関数	データの活用
上尾市	59.9	34.1	50.2	50.3
埼玉県	62.9	34.5	52.0	52.0
全国	63.0	33.2	51.2	48.5



「図形」「データの活用」では、全国の平均正答率を上回っているが、県の平均正答率は下回っている。「数と式」「関数」では、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《評価の観点別》

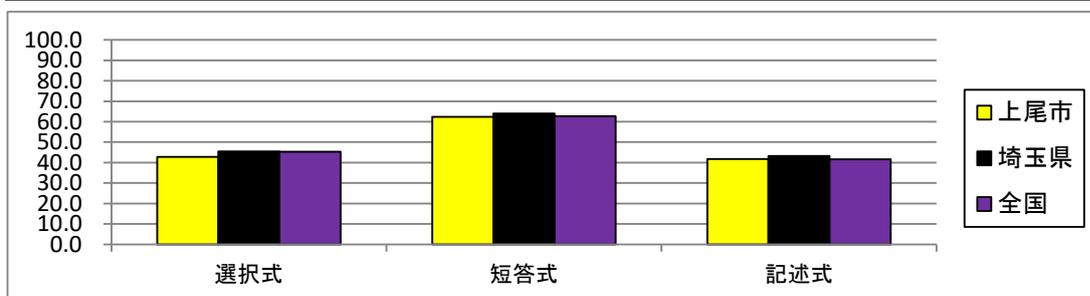
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	54.5	41.8	—
埼玉県	56.6	43.2	—
全国	55.7	41.6	—



「思考・判断・表現」では全国の平均正答率を上回っている。「知識・技能」では全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	42.8	62.3	41.8
埼玉県	45.5	64.0	43.2
全国	45.3	62.6	41.6



「記述式」では全国の平均正答率を上回っている。「選択式」「短答式」では全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

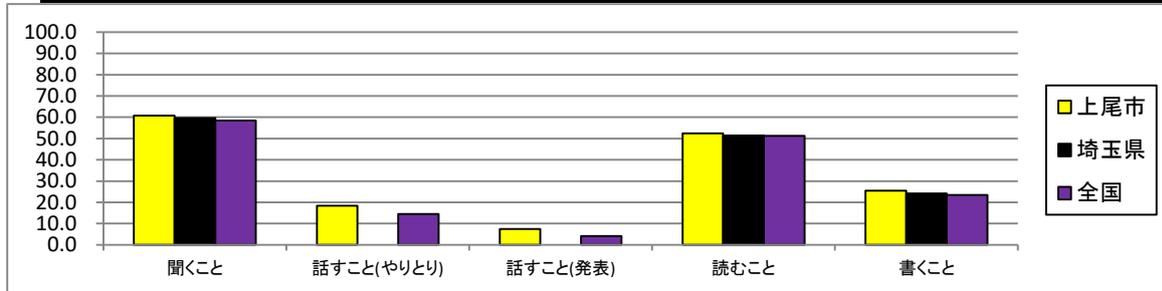
英語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の区分・領域別》

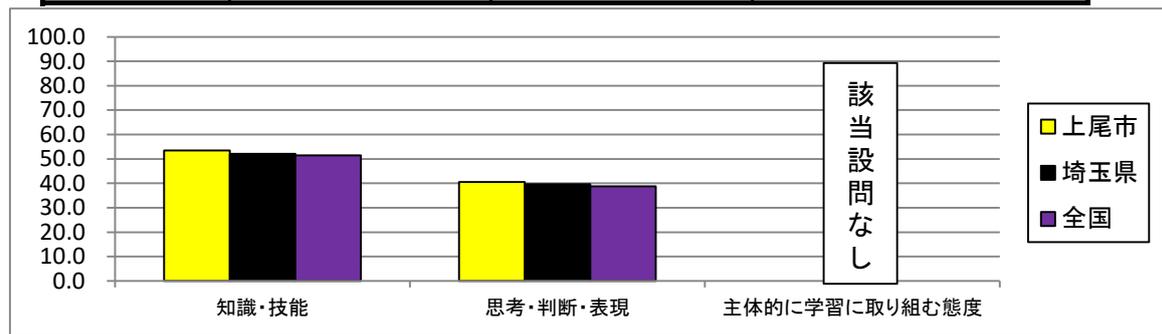
	聞くこと	話すこと(やりとり)	話すこと(発表)	読むこと	書くこと
上尾市	60.7	18.4	7.5	52.4	25.5
埼玉県	59.6			51.4	24.1
全国	58.4	14.5	4.2	51.2	23.4



全ての領域で、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

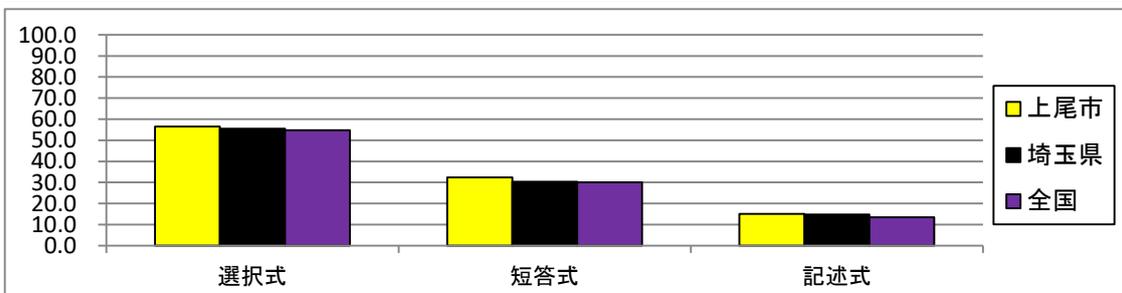
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	53.5	40.6	-
埼玉県	52.1	39.7	-
全国	51.5	38.8	-



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	56.5	32.4	15.1
埼玉県	55.5	30.4	14.8
全国	54.8	30.1	13.5



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

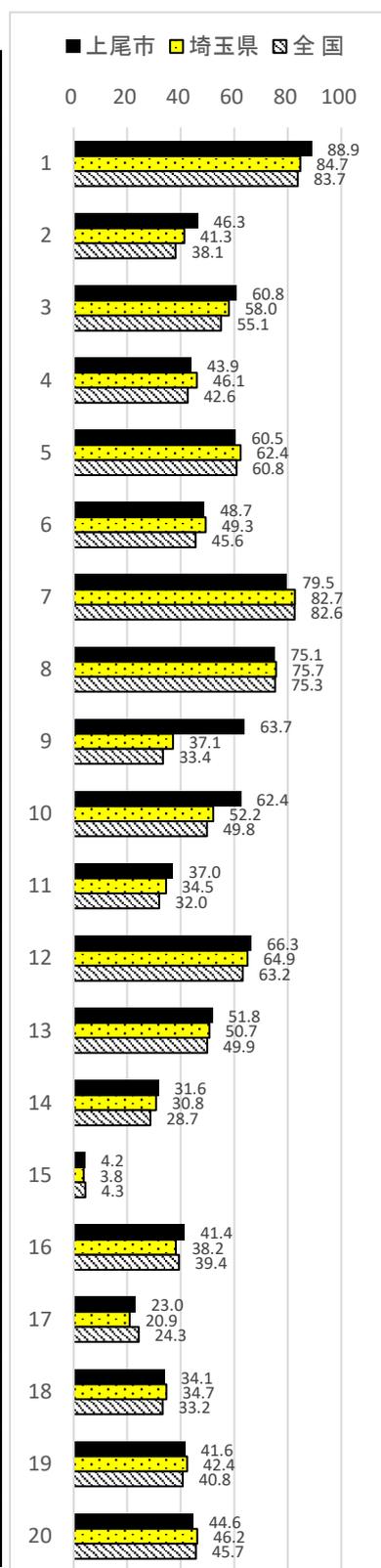
3 児童生徒質問紙回答結果(生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【小学校(第6学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	88.9	84.7	83.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	46.3	41.3	38.1
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	60.8	58.0	55.1
4	自分には、よいところがあると思いますか	43.9	46.1	42.6
5	将来の夢や目標を持っていますか	60.5	62.4	60.8
6	人が困っているときは、進んで助けていますか	48.7	49.3	45.6
7	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	79.5	82.7	82.6
8	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	75.1	75.7	75.3
9	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	63.7	37.1	33.4
10	学校に行くのは楽しいと思いますか	62.4	52.2	49.8
11	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	37.0	34.5	32.0
12	友達関係に満足していますか	66.3	64.9	63.2
13	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	51.8	50.7	49.9
14	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	31.6	30.8	28.7
15	新聞を読んでいますか	4.2	3.8	4.3
16	読書は好きですか	41.4	38.2	39.4
17	今住んでいる地域の行事に参加していますか	23.0	20.9	24.3
18	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	34.1	34.7	33.2
19	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいしてみたいと思いますか	41.6	42.4	40.8
20	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	44.6	46.2	45.7



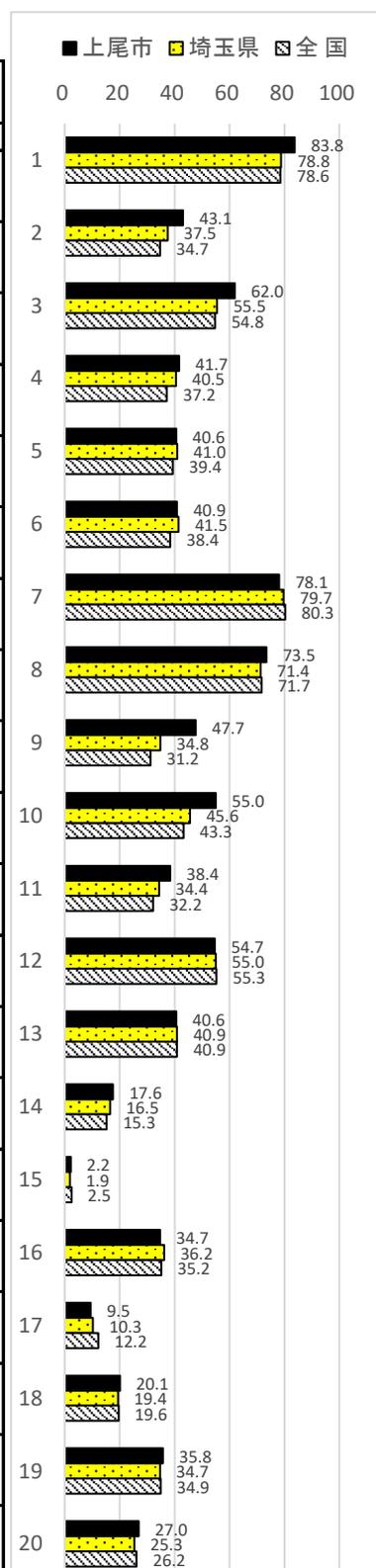
○「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起きたりする」項目において、全国及び埼玉県平均を上回っており、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
 ○「学校に相談できる大人がいる」「学校に行くのは楽しい」と思う割合が全国及び埼玉県平均を大きく上回っており、充実した学校生活を送れていることがうかがえる。
 ○夢や目標を持つこと、いじめに対する意識や人の役に立つこと、新聞への関心、地域との関わりに課題が見られる。

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【中学校(第3学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	83.8	78.8	78.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	43.1	37.5	34.7
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	62.0	55.5	54.8
4	自分には、よいところがあると思いますか	41.7	40.5	37.2
5	将来の夢や目標を持っていますか	40.6	41.0	39.4
6	人が困っているときは、進んで助けていますか	40.9	41.5	38.4
7	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	78.1	79.7	80.3
8	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	73.5	71.4	71.7
9	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	47.7	34.8	31.2
10	学校に行くのは楽しいと思いますか	55.0	45.6	43.3
11	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	38.4	34.4	32.2
12	友達関係に満足していますか	54.7	55.0	55.3
13	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	40.6	40.9	40.9
14	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	17.6	16.5	15.3
15	新聞を読んでいますか	2.2	1.9	2.5
16	読書は好きですか	34.7	36.2	35.2
17	今住んでいる地域の行事に参加していますか	9.5	10.3	12.2
18	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	20.1	19.4	19.6
19	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	35.8	34.7	34.9
20	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	27.0	25.3	26.2



- 「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起きたりする」に関する項目において、全国平均を上回っており、生活習慣の確立が図られている。
- 「学校に相談できる大人がいる」「学校に行くのは楽しい」と思う割合が全国及び埼玉県平均を大きく上回っており、充実した学校生活を送れていることがうかがえる。
- いじめに対する意識、新聞や読書への関心、友達関係に課題が見られる。

4 各教科の正答率の状況及び成果と課題

小学校

(1)国語

前回調査では「話すこと・聞くこと」に課題が見られたが、今回の調査においては、全国及び埼玉県 averages 正答率を大きく上回った。また、他の項目についてもすべて全国平均を上回っており、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成が確実に図られている。また、前回調査で課題であった「記述式」の正答率については、全国及び埼玉県の平均正答率を上回った。なお、「書くこと」について、正答率は全国及び県を上回っているが、「話すこと・聞くこと」「読むこと」と比較して正答率が低く、課題がある。

(2)算数

小学校では、領域「データの活用」で全国、埼玉県の平均値よりも1ポイント以上、上回っており、「数と計算」においても全国の平均値とほぼ同等である。一方、領域「図形」及び「変化と関係」では、全国、埼玉県の平均値を下回っている。また、評価の観点別「知識・技能」は全国、県の平均値を上回っているが、「思考・判断・表現」は、全国、埼玉県の平均値を下回っている。よって、問題形式別から考察すると、各領域の基礎・基本については、選択式や短答式の問いであれば、正しく回答することができるが、思考・判断・表現を問う記述式の問いに課題があると思われる。日頃の授業から、数や式、言葉などを用いて、自分の考えなどを表すことが重要である。

中学校

(1)国語

前回同様に全国の平均正答率を上回っている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」についても全国の平均正答率を上回っており、継続した指導改善の効果が表れていると考える。「読むこと」について全国の平均正答率を下回っており、再度、指導方法の適切な改善が必要である。なお、「記述式」の正答率については、全国の平均正答率を上回っており、自分で考えたことを文章で表現することについて改善がみられる。

(2)数学

中学校では、領域「データの活用」及び「図形」で全国の平均値は上回っているが、埼玉県の平均値は下回っている。一方、領域「数と式」及び「関数」では、全国、埼玉県の平均値を下回っている。また、評価の観点別「知識・技能」及び「思考・判断・表現」は埼玉県の平均値を下回っている。これらのことから、各領域の基礎・基本の定着について課題がある。また、問題形式別から、「選択式」、「短答式」、「記述式」ともに課題がある。これについても、基礎・基本の定着が不十分であるとともに、思考・判断・表現を問う記述式の問いになると、正答率が下がる傾向にある。日頃の授業から、単に答えを導くだけでなく、数や式、言葉などを用いて、様々な考えや見方を表現することができる授業の工夫が必要である。

(3)英語

すべての項目で全国及び県の平均正答率を上回っており、適切に指導方法の工夫改善が図られていると考えられる。「書くこと」について、「読むこと」「聞くこと」に比べて平均正答率が低く、特に英語で表現することにおいては、回答率が高い傾向にあり、課題がある。自分の考えや気持ちを、理由などとともに話したり書いたりして表現するなど、領域を統合させた言語活動を継続的に実施していく必要がある。

まとめ

全国の平均正答率に対して、小学校国語では、前回調査と比較して改善の傾向が見受けられ授業の質的改善がなされている。算数では、全国の平均正答率は下回るが、領域別に見ると、「数と計算」「変化と関係」は指導改善の効果が表れている。中学校国語では、全国の平均正答率を上回ったが、数学では、どの領域についても、基礎・基本の定着に課題がある。英語については、全項目で全国及び県の平均正答率を上回り、継続的な授業改善が見受けられた。質問紙調査では、学校生活に対する肯定的な結果が得られたが、いじめに対する意識や新聞への関心、地域との関わりについて課題が残る結果となった。以上のことから、今後は、学習指導要領の趣旨を全教職員が理解し、児童生徒一人一人の資質・能力の育成に視点をあてた授業改善を継続して行うとともに、いじめに対する意識を高くもち、児童生徒が安心して学べる環境づくりを進めていく必要がある。また、児童生徒の興味を引きそうな新聞記事を授業で紹介したり保護者会で保護者と共有したりしながら新聞への関心を高め、学習したことを家庭・地域と連携しながら広げたり、深めたりしていくことが重要である。